

## “おひさま”を食べるグミ！NPO法人mamaコムと共同開発 「すくすく肝油グミ」新発売

タイト薬品株式会社(所在地：宮城県仙台市、代表取締役：城石達成)は、栄養機能食品「すくすく肝油グミ」を、11月20日の世界子どもの日に合わせて発売を開始します。



### ■製品概要

「すくすく肝油グミ」はビタミンA・ビタミンDを豊富に含み子育て世代の親子の健やかな毎日をサポートするために生まれた栄養機能食品です。商品に含まれるビタミンDはカルシウム吸収を助け、骨や歯などのカラダ作りに働きかける栄養素です。“肝油グミ”という子供も食べやすく大人は懐かしさと親しみを感じる形態で摂取の補助ができるよう開発されました。

### ■開発背景と特徴

弊社がパートナーシップを結ぶNPO法人mamaコム（大阪府大阪市都島区 代表理事柳生久理子）にヒアリングしたテーマ「子供の発育と栄養」において“外出が減った子ども達の健康への漠然とした不安”の意見が多く寄せられました。その不安を和らげ発育の補助となる製品を開発のコンセプトとして生まれた栄養機能食品です。

外出が減り、日光を浴びることが少なくなったことで影響の出る栄養素はビタミンDです。

**ビタミンDは含有した食品が少ないかわりに、食べ物からだけでなく皮膚に日光を浴びることで体内に生成されます。**

しかし、過度の紫外線対策や感染症予防の外出自粛などが要因となり近年はカラダに必要な量を生成することが難しくなっています。

※一日の推奨摂取量を満たす日光を浴びる時間 薄着の状態で約2時間半（札幌で12月上旬の場合）

この不足量を補うべく“おひさまを食べるグミ”“日光浴ができるグミ”として発育途上のお子様だけでなく紫外線を避けるママ層の健康維持にも役立つ製品となりました。

### 本件に関するお問合せ

タイト薬品株式会社 企画広報課 (高橋・大竹)

TEL 022-288-1189 FAX 022-288-1190

mail : [takahashi@daitoyakuhin.co.jp](mailto:takahashi@daitoyakuhin.co.jp) [ootake@daitoyakuhin.co.jp](mailto:ootake@daitoyakuhin.co.jp)

# ◇出典◇

## ビタミンDの食事摂取基準 (μg/日)<sup>1</sup>

性別	男性		女性	
	目安量	耐容上限量	目安量	耐容上限量
年齢等				
0～5 (月)	5.0	25	5.0	25
6～11 (月)	5.0	25	5.0	25
1～2 (歳)	3.0	20	3.5	20
3～5 (歳)	3.5	30	4.0	30
6～7 (歳)	4.5	30	5.0	30
8～9 (歳)	5.0	40	6.0	40
10～11 (歳)	6.5	60	8.0	60
12～14 (歳)	8.0	80	9.5	80
15～17 (歳)	9.0	90	8.5	90
18～29 (歳)	8.5	100	8.5	100
30～49 (歳)	8.5	100	8.5	100
50～64 (歳)	8.5	100	8.5	100
65～74 (歳)	8.5	100	8.5	100
75以上 (歳)	8.5	100	8.5	100
妊婦			8.5	—
授乳婦			8.5	—

<sup>1</sup> 日照により皮膚でビタミンDが産生されることを踏まえ、フレイル予防を図る者はもとより、全年齢区分を通じて、日常生活において可能な範囲内での適度な日光浴を心掛けるとともに、ビタミンDの摂取については、日照時間を考慮に入れることが重要である。

### ・出典

ビタミンDの食事摂取基準・厚生労働省「日本人の食事摂取基準(2020年版)」

ビタミンD生成・紅斑紫外線照射時間・国立環境研究所地球環境センター「ビタミンD生成・紅斑紫外線照射時間(気候値):札幌局」

## ビタミンD生成・紅斑紫外線照射時間(気候値):札幌局

	正午ごろの照射時間								
	1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
紅斑(MED)	300分	300分	250分	150分	200分	150分	100分	70分	70分
600 cm <sup>2</sup>	200分	200分	150分	80分	90分	55分	50分	30分	25分
1200 cm <sup>2</sup>	100分	100分	70分	40分	45分	30分	25分	15分	15分

	4月			5月			6月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	紅斑(MED)	70分	60分	50分	45分	45分	40分	40分	40分
600 cm <sup>2</sup>	25分	25分	20分	15分	15分	15分	15分	15分	10分
1200 cm <sup>2</sup>	15分	10分	10分	8分	8分	7分	8分	7分	6分

	7月			8月			9月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	紅斑(MED)	30分	35分	30分	25分	30分	40分	40分	60分
600 cm <sup>2</sup>	10分	10分	10分	9分	10分	15分	15分	20分	20分
1200 cm <sup>2</sup>	5分	6分	6分	4分	5分	6分	7分	10分	10分

	10月			11月			12月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
	紅斑(MED)	70分	90分	100分	200分	200分	250分	300分	350分
600 cm <sup>2</sup>	25分	40分	50分	100分	100分	150分	200分	250分	250分
1200 cm <sup>2</sup>	15分	20分	25分	60分	60分	70分	100分	100分	150分

表中、「紅斑(MED)」は最少紅斑紫外線照射時間、「600 cm<sup>2</sup>」、「1200 cm<sup>2</sup>」はそれぞれ、肌の露出面積が600 cm<sup>2</sup>、1200 cm<sup>2</sup>の場合に10 μgのビタミンDを生成するのに必要な紫外線照射時間を意味します。それぞれの「旬」をクリックすることにより、その旬の各照射時間の1日の変化をグラフで見ることができます。

# ◇開発アドバイス及び製品批評◇

## 開発アドバイザー



**NPO法人mamaコム**  
担当 田中あずさ

すくすく肝油グミ開発アドバイザーとしてママ層へのヒアリングや製品ブラッシュアップに関する提言取り纏めを担当。

スタッフやmamaコムに入出入りするママ達との会話の中で、コロナ渦で母子共に外出が減り、家の中に籠っているばかりでは健康にも良くない影響があるのでは・・・と漠然とした不安があるという声をよく耳にしていました。

どんな悪い影響の可能性があるのか、それを解消するにはどうしたら良いか、子どももママ達も摂取しやすい形態はどんなものか。タイト薬品様と一つ一つ最適解を話し合いながら完成した製品です。

コロナ渦が収まっても、世の中のデジタル化や紫外線を避けたいという気持ちから日光を浴びる機会は昔に比べて少なくなっています。子どもはおやつ感覚で大人には懐かしさを持って親しまれる肝油のグミはこれからも長く親子の健康に寄り添うことのできるパートナーになれると思います。

## 成分批評



【管理栄養士 板垣 好恵】

企業向けレシピ開発や撮影、雑誌や書籍へのコンテンツ提供、各種メディアやインフォーマーショナル出演など食の専門家として活動する。自身の妊娠出産・子育て経験から、プレママ～産後ママの食生活や子どもの発育における食育の重要性を実感し、食育活動に注力する。

子どものおやつとして好まれるグミに成長期の発育には欠かせないビタミンA・ビタミンDが配合されており、お菓子感覚で食べられる栄養補助食品です。

ビタミンAは視力の維持や皮膚・粘膜の健康をサポートし、ビタミンDはカルシウムの吸収を促進して骨の形成を助ける栄養素です。おやつ代わりに食べていただくことで不足がちな栄養素を手軽に補うことができますし、持ち運びがしやすいのでお出かけ先で小腹が空いたときの間食にもおすすめです。また、グミは弾力性があるので噛むトレーニングにもなります。よく噛んで食べることは、あごの骨や筋肉の発達、脳の活性化にもつながります。